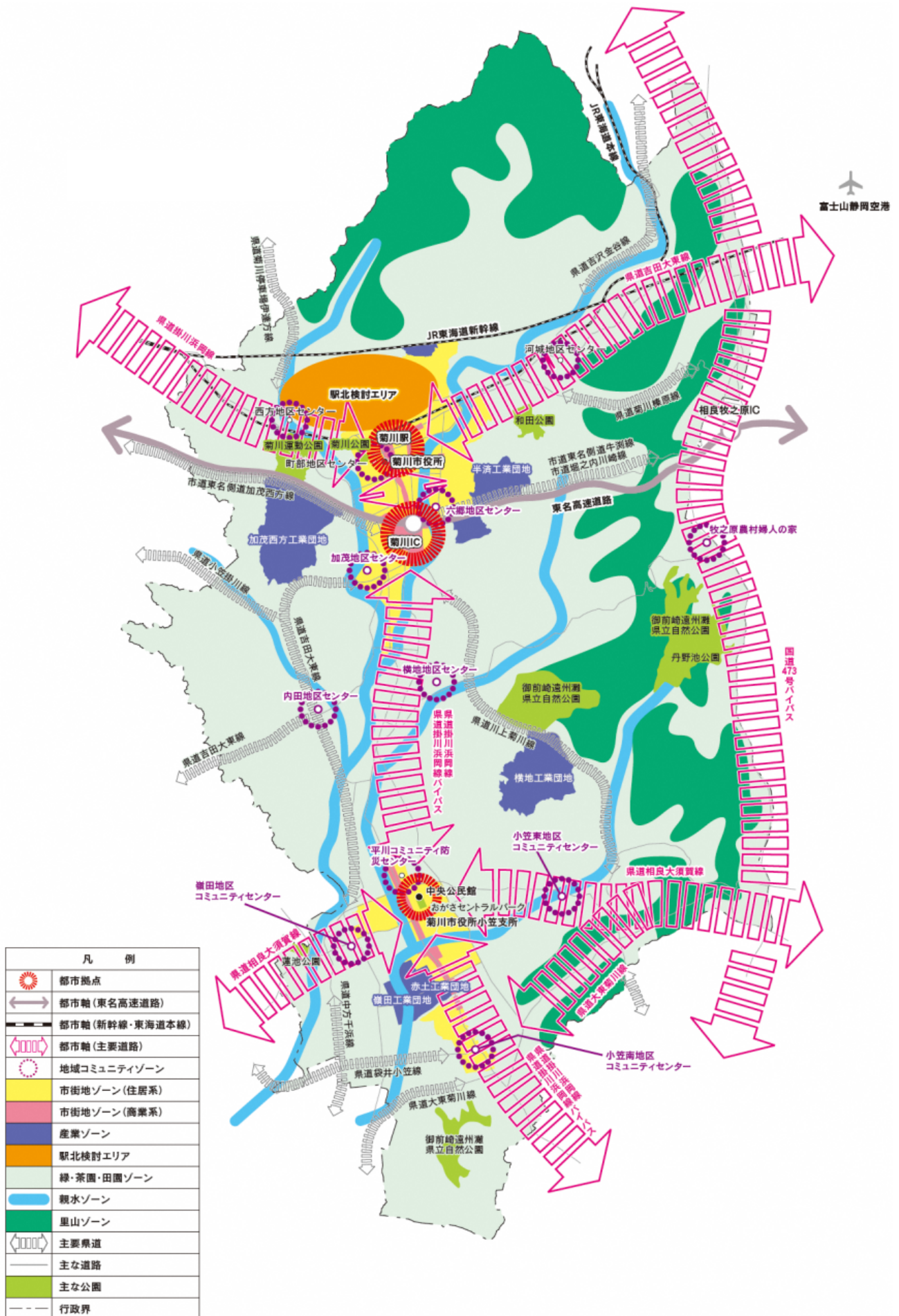


■将来都市構造概念図

出典：第2次菊川市総合計画

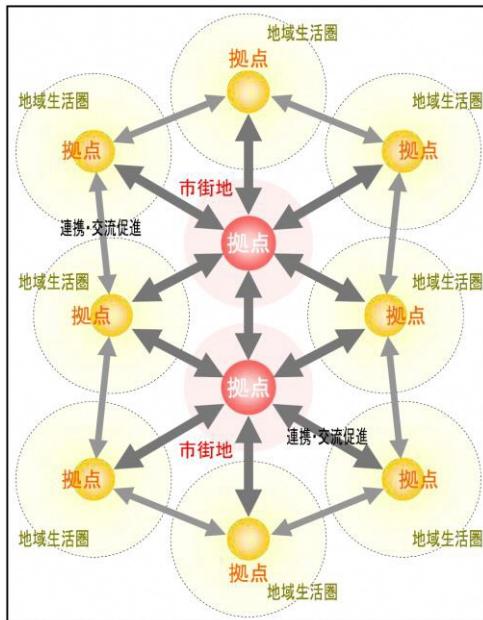


③菊川市都市計画マスタープラン（平成 23 年 12 月）

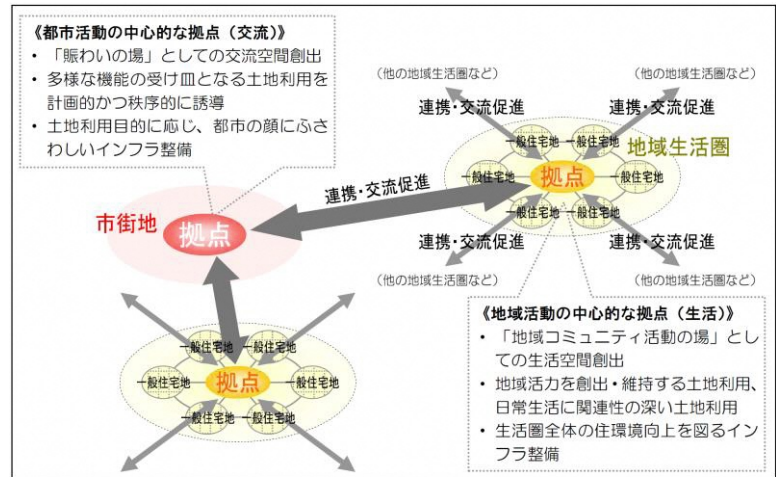
【目標年次】 平成 42 年

【菊川市都市政策の根本的な考え方（3本柱）】

- その1：ネットワーク型都市構造の構築による、一体性の高い都市づくり
- その2：拠点の充実・強化による、機能性の高い都市づくり
- その3：地域資源の有効活用による、個性と魅力のある都市づくり



（ネットワーク型都市構造のイメージ）



（拠点機能の充実・強化のイメージ）

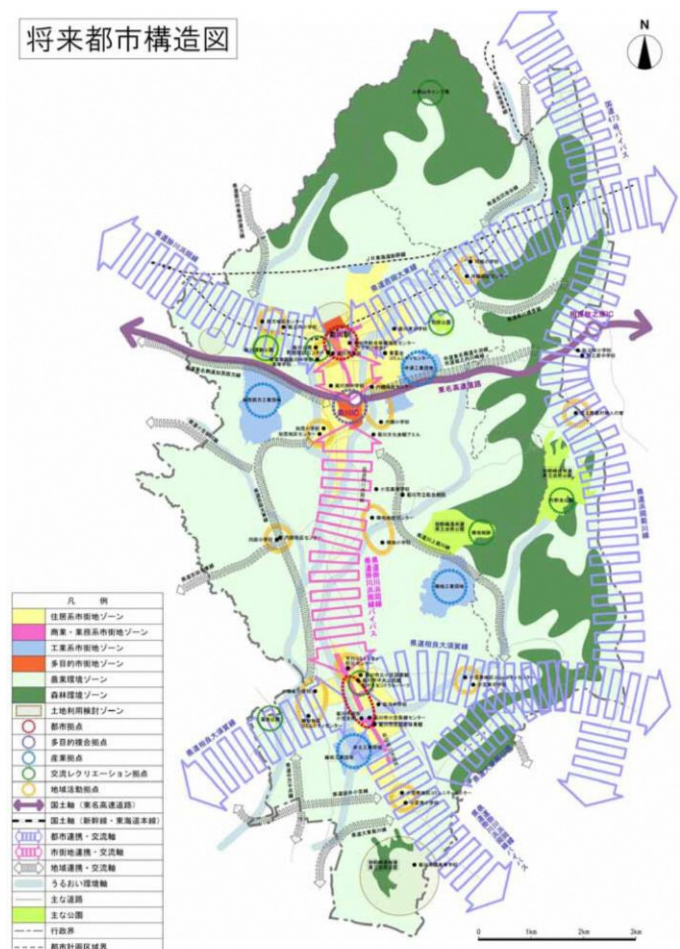
【都市づくりの基本理念】

- 住み続けることに安心と喜びを感じる都市づくり
 - －「生活基盤」の充実・向上－
- 賑わいと活力と生み出す都市づくり
 - －「都市活力」の創出・創造－
- 環境と調和・共生した都市づくり
 - －「環境共生」への取り組み－
- 個性的で誇りの持てる都市づくり
 - －「地域資源」の保全・活用－
- 市民・事業者・行政等の協働による都市づくり
 - －「自立・協働」の意識高揚－

【都市づくりのテーマ】

：大切な水・緑を守り育み、いきいきとした暮らしを創造する都市・菊川

将来都市構造図



【公共交通体系の整備方針】

《基本的な考え方》

- ・公共交通空白地帯・不足地域の改善を進め、市民ニーズや地域特性に応じたサービス提供のあり方や手法等についても調査研究を行い、どこでも誰でも使い易い公共交通サービスの確立に努めます。
- ・今後の高齢化の進展を見据え、自動車交通から公共交通への転換を促進します。また、その維持と施設の改善等を進めながら、市民の利便性向上と利用者数の増を図り、将来にわたって市民の足の確保に努めます。

《整備方針》

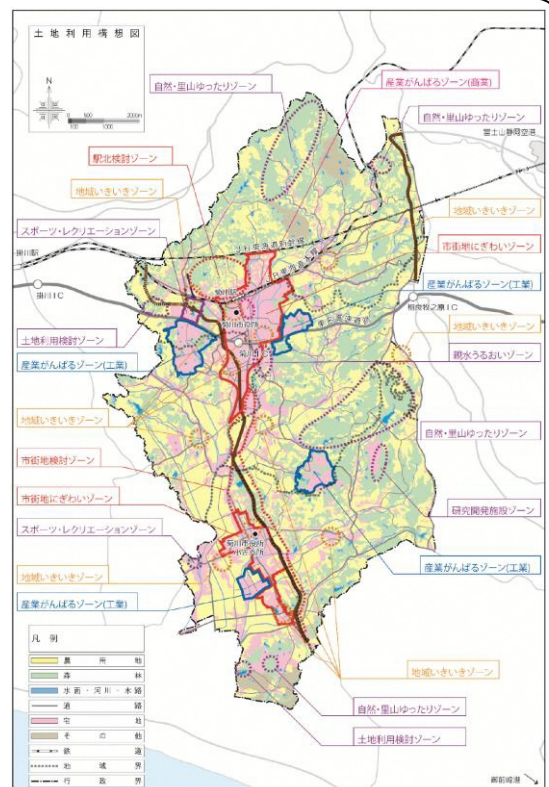
- ・路線バスやコミュニティバス等の既存公共交通機関の維持に努めるとともに、利便性の向上による利用促進を図るため、運行計画の再構築などの取り組みを行います。
- ・既存公共交通機関の利用促進を図ることにより、省エネルギー型の交通体系を充実させ、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出削減による環境負荷の軽減を図ります。

④第2次菊川市国土利用計画（平成30年3月）

【目標年次】 2025年（平成37年）

【土地利用の基本方針】

- 人口減少社会の到来を踏まえた健全で効果的な土地利用の推進
- 広域的視点に立った土地利用の推進
 - ➡市の拠点と周辺地域コミュニティとを結ぶ交通ネットワークの形成
- 自然環境や景観に配慮した土地利用の推進
- 地域コミュニティを支える土地利用の推進
- 市民の安全・安心を実現する土地利用の推進
- 活力ある産業振興を図る土地利用の推進
- 諸計画との調整



⑤菊川市公共施設等総合管理計画（平成29年3月）

【計画期間】 2017年度～2046年度（30年間）

【基本理念】

将来にわたり魅力あるまちづくりを実現するために、経営的視点から公共施設等の見直しを図り、「安全・安心な公共施設」「適切な住民サービス」を次世代へ引き継ぎます。

【公共施設マネジメントの3つの基本方針】

：施設総量の適正化、長寿命化の推進、施設の有効利用

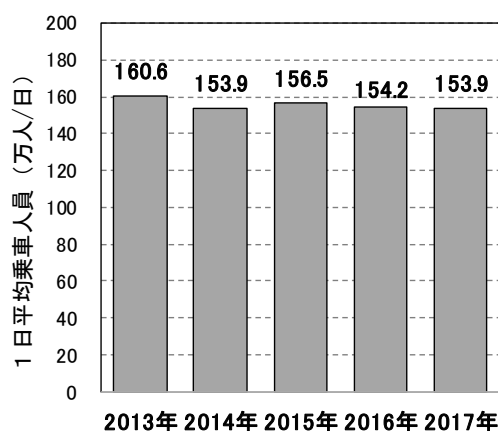
2 公共交通の現状に関する整理

(1) 鉄道

菊川市の鉄道は JR 東海道本線の菊川駅が設置されており、運行便数は平日が 64.5 便、土日祝が 62.0 便運行している。

年間乗車人員は 153.9 万人で、直近 5 年間の推移を見ると、横ばい状態となっている。

■菊川駅年間乗車人員



出典：菊川市データルーム（平成 30 年度版）

(2) 路線バス及び自主運行バス

路線バスはしずてつジャストライン(株) 1 社により、菊川駅と浜岡営業所を結ぶ菊川浜岡線 1 路線（便数：平日 35.0 便、土日祝 16.0 便が）運行している。

自主運行バス「萩間線」は、バス事業者が撤退した路線の生活交通を確保するため、牧之原市・島田市・菊川市の 3 市共同（便数：平日 10.5 便、土日祝 7.0 便）で運行している。運行委託事業者はしずてつジャストライン(株)である。

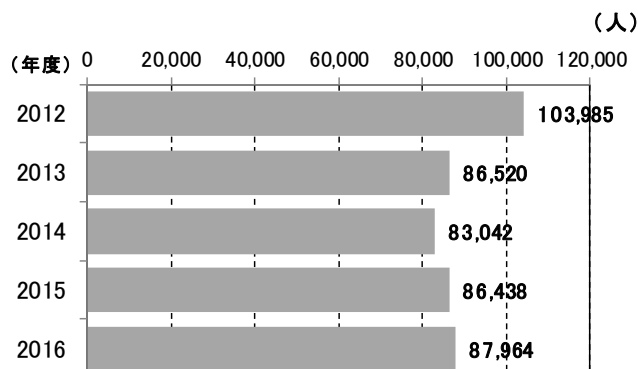
年間利用者数は菊川浜岡線が微増、萩間線が微減傾向となっている。

収支状況を見ると、2 路線合計の行政負担額は 2013 年度が約 12,400 千円に対し、2016 年度が地約 14,600 千円と増加傾向となっており、収支率は萩間線で年々悪化している。

■路線バス・菊川浜岡線の年間利用者数



■自主運行バス・萩間線の年間利用者数



■路線バス・菊川浜岡線（病院系統）の収支状況

年度	収入 (千円)	運行経費 (千円)	収支率	補助額 (千円)
2013年	21,468	42,145	50.9%	9,709
2014年	21,931	37,963	57.8%	6,472
2015年	23,292	32,843	70.9%	7,268
2016年	19,690	35,521	55.4%	11,333
2017年	25,857	39,193	66.0%	10,994

■自主運行バス・萩間線の収支状況

年度	運行経費 (千円)	収入 (千円)	欠損額 (千円)	収支率	(菊川市) 負担金 (千円)
2012年	42,780	15,983	26,797	37.4%	2,551
2013年	42,900	15,318	27,582	35.7%	2,629
2014年	48,994	16,379	32,615	33.4%	3,109
2015年	49,248	16,678	32,570	33.9%	3,106
2016年	50,191	16,239	33,952	32.4%	3,222

(3) 菊川市コミュニティバス

①これまでの経緯

合併前	○旧菊川町は、公立病院の移転に伴い、高齢者の通院のため、福祉循環バス・タクシーの運行を開始。 ○旧小笠町は、高齢者の外出支援（通院）として、タクシー利用料金助成を実施。（最寄りの停留所までタクシー料金相当（基本運賃 610 円＋お迎え料金 120 円）、最大で年間 48 枚交付）
平成 17～18 年度	○平成 17 年度から 3 つの路線（菊川まちなか線、小笠西ルート、小笠東ルート）のコミュニティバスの実証運行を実施。 →実験後、福祉循環バス・タクシーとタクシー利用料金助成を廃止。但し、障害者へのタクシー利用料金助成は継続。
平成 19 年度～	○コミュニティバス 7 コースの本格運行を開始。 ○平成 20 年度から 28 年度まで、バス停の新設・移設・廃止、ルート変更、フリー降車・乗降区間の拡大、便数の見直し、運行時間の変更を行った。

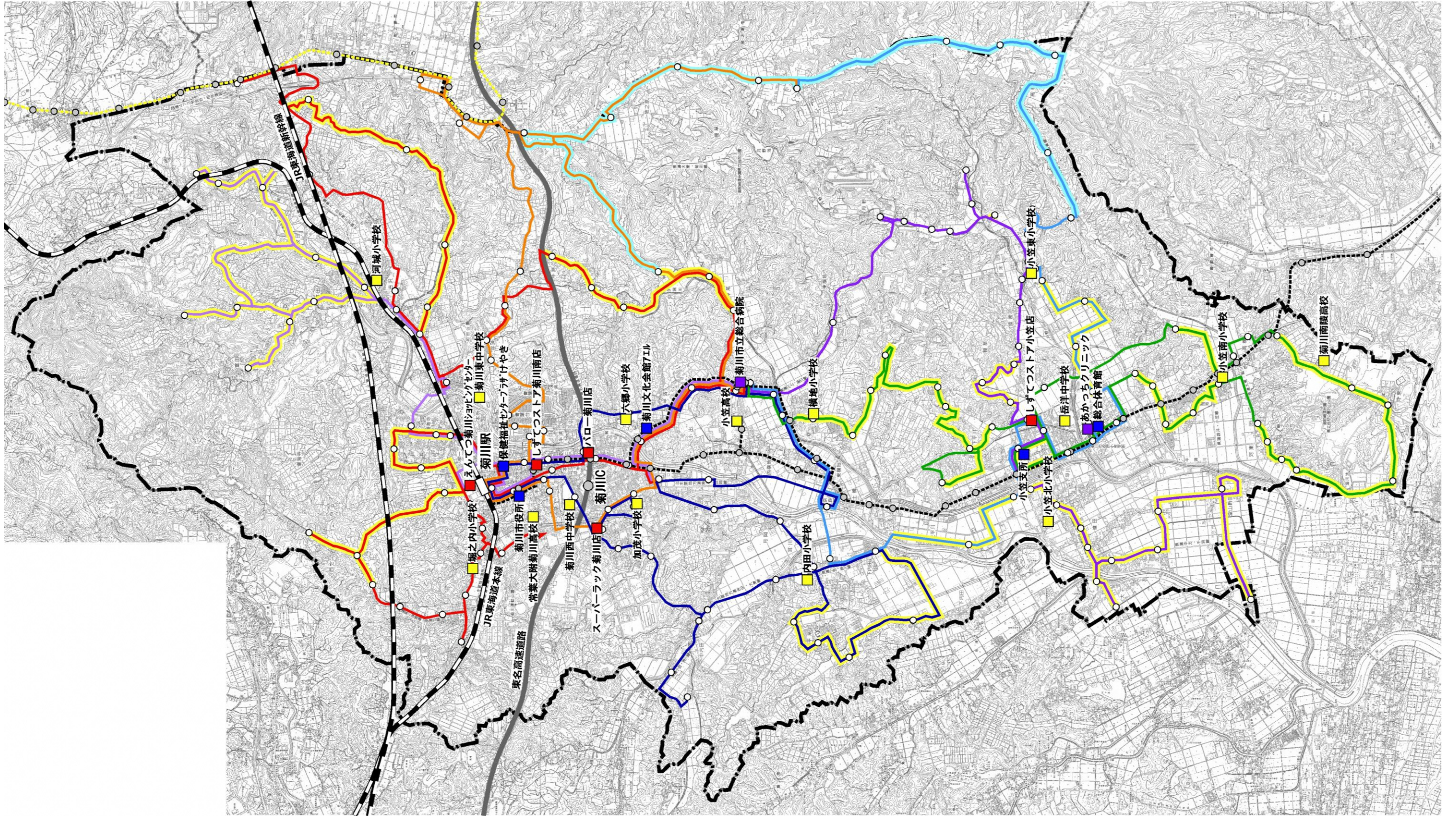
②運行概要

菊川市コミュニティバスは路線バスが運行していない公共交通空白地域を中心に、菊川市立総合病院を起点とし、7 コースの本格運行を行っている。

■菊川市コミュニティバスの運行概要

運行ルート ・便数		運行時間帯	便数	
	西方・沢水加コース	7：26～16：33	4 便	
	倉沢・富田コース	7：22～17：15	6 便	
	菊川東循環コース	7：15～16：38	6 便	
	菊川西循環コース	7：32～16：37	6 便	
	丹野・嶺田コース	7：18～16：57	往復各 5 便	
	奈良野・布引原 コース	7：15～16：57	往路 4 便 復路 5 便	
	三沢・河東コース	7：18～16：27	6 便	
運行日	平日のみ（土・日・祝日及び年末年始（12 月 29 日～翌年 1 月 3 日は運行なし））			
車両	10 人乗り（運転手含む）ワゴンタイプ（各コース 1 台、7 台）			
運賃	小学生以上 100 円 ※次に該当する方は運賃が免除 ・身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、療育手帳の交付を受けている方 ・要介護認定を受け、要介護 1 以上の方 ・運転経歴証明書の交付を受けている方 ・未就学児童（小学生未満） ・他のコースから乗り継ぐ方（当日限り）			

■公共交通ネットワーク図



凡 例	
	路線バス・菊川浜岡線
	自主運行バス・萩間線
菊川市コミュニティバス	
	西方・沢水加コース
	倉沢・富田コース
	菊川東循環コース
	菊川西循環コース
	丹野・嶺田コース
	奈良野・布引原コース
	三沢・河東コース
	フリー降車区間
	フリー乗降区間
※「○」路線バス・自主運行バス、 「□」コミュニティバスのバス停を示す	
	公共施設
	大規模店舗
	医療施設
	小・中学校、高校

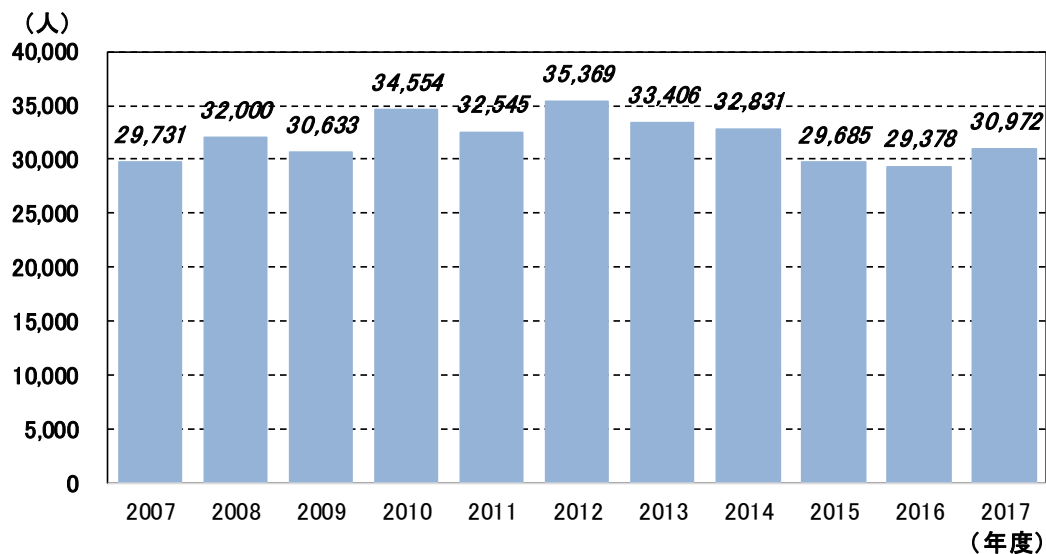
③利用状況

ア) 全体及びコース別利用者数

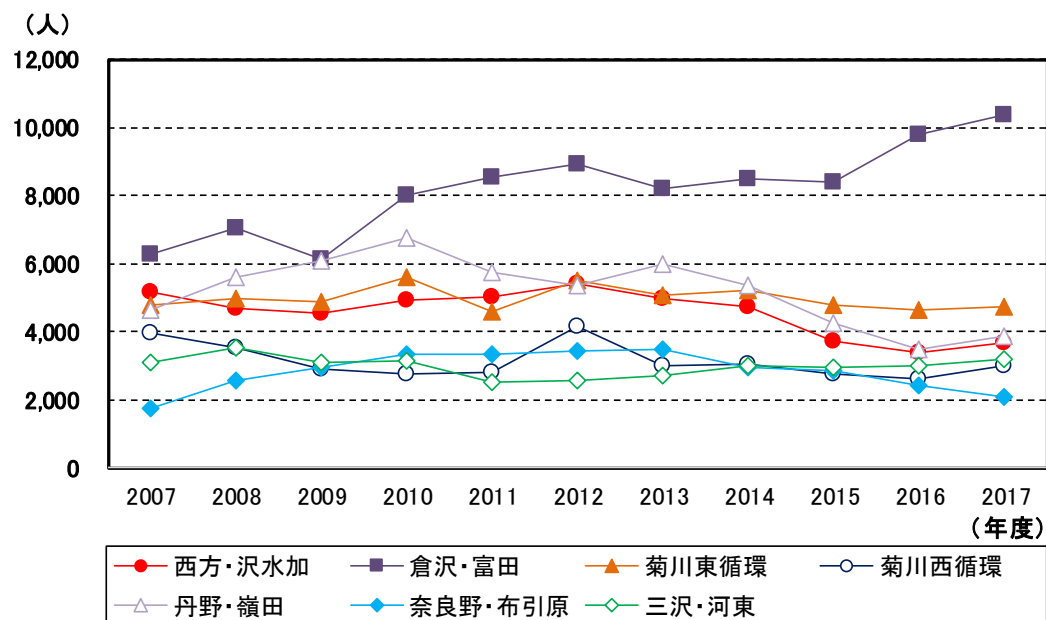
コミュニティバスの全体利用者数（2017 年度）は 30,972 人/年で、推移を見ると、運行開始以降増減を繰り返し、前年度と比較すると、5.4%増加している。

コース別に最近 5 年間（2017 年/2013 年）の推移を見ると、倉沢・富田コースと三沢・河東コースで増加しているものの、菊川西循環コースで横ばい、それ以外の 4 コースは減少している。

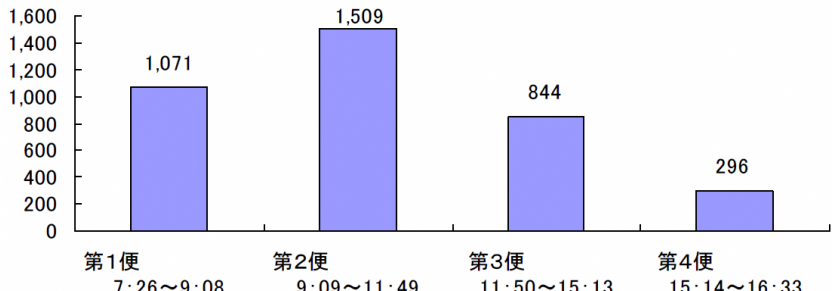
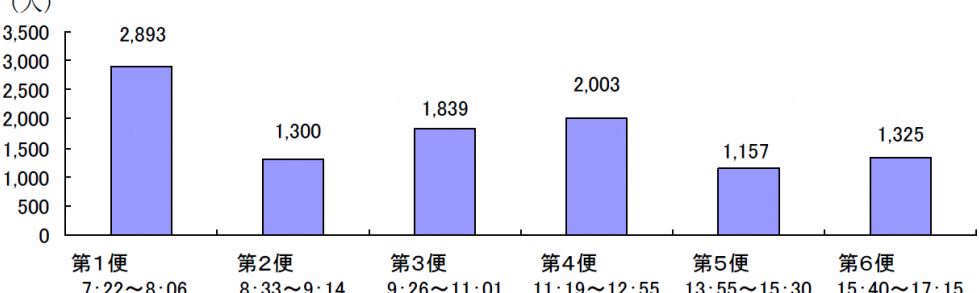
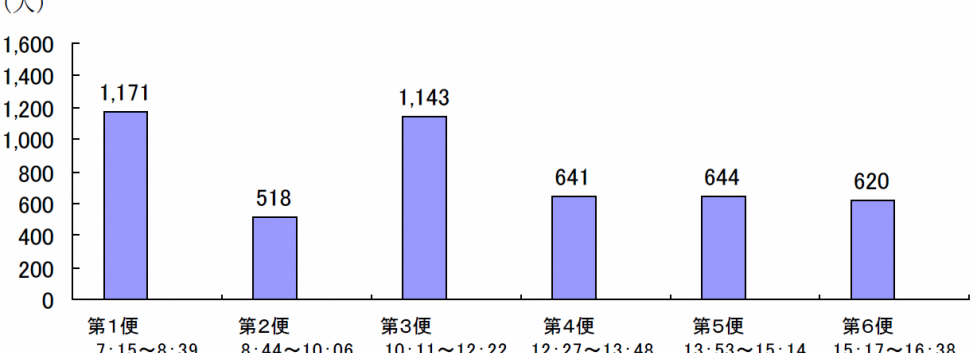
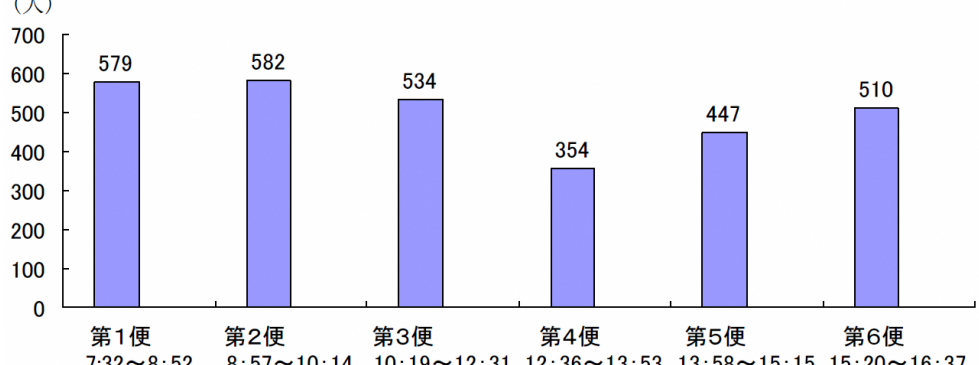
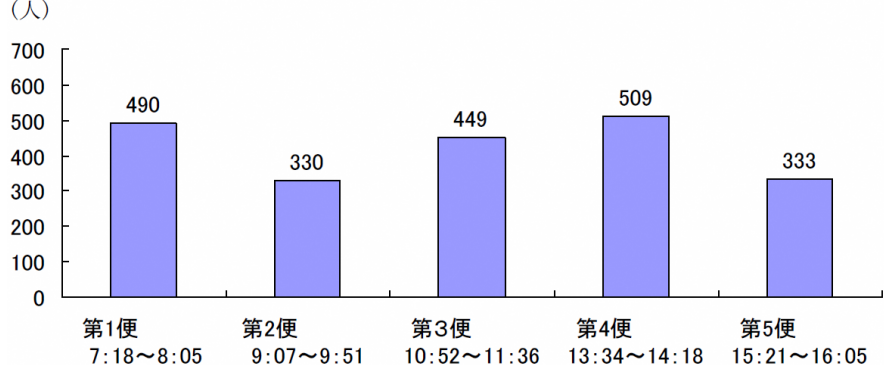
■年度別全体利用者数

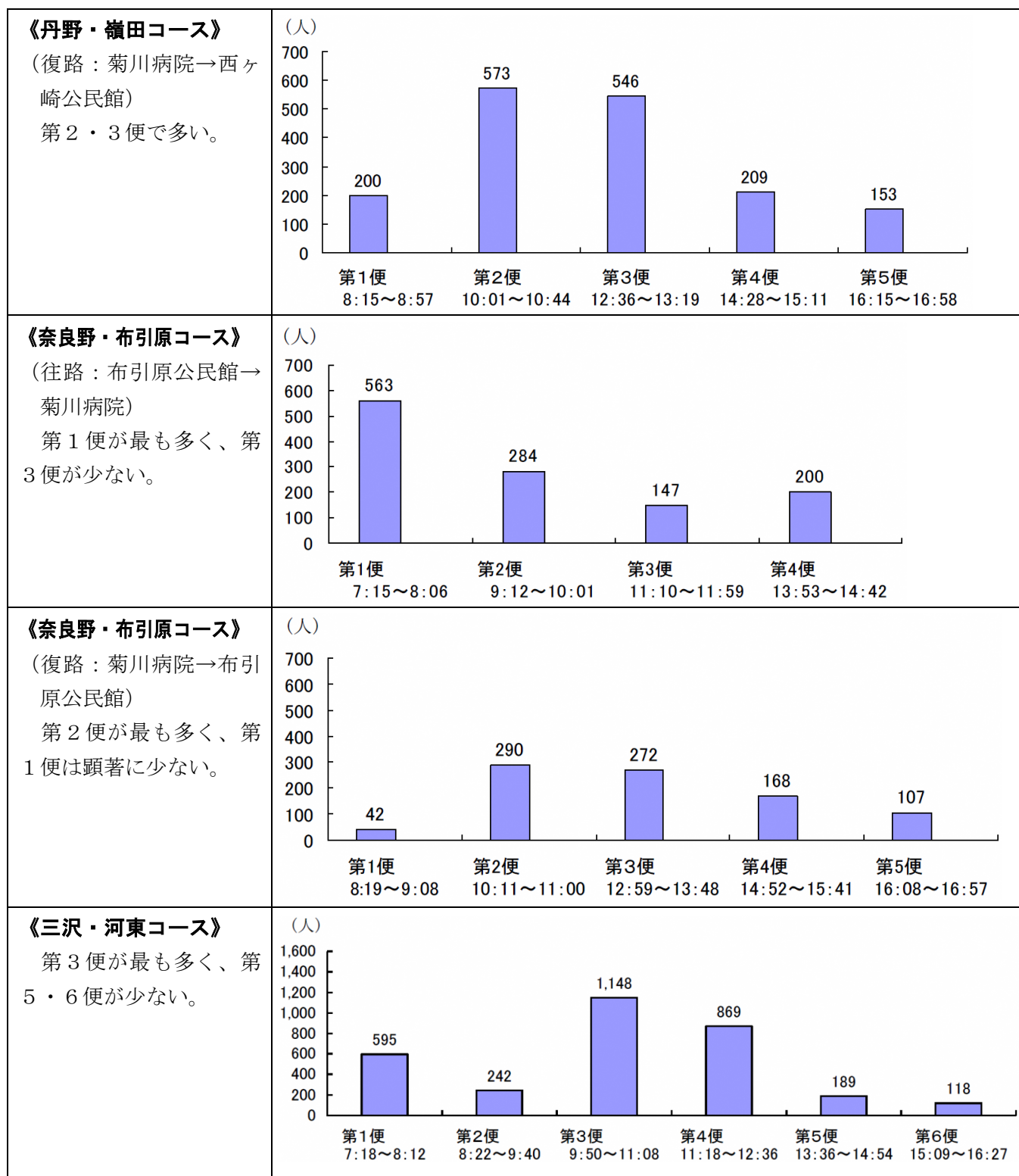


■年度別全体利用者数



イ) 便別利用者数 (平成 29 年 5 月 8 日～平成 30 年 5 月 2 日)

《西方・沢水加コース》 第 2 便が最も多く、第 4 便は少ない。	(人)  <table border="1"> <thead> <tr> <th>便</th> <th>利用者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 便 7:26～9:08</td> <td>1,071</td> </tr> <tr> <td>第 2 便 9:09～11:49</td> <td>1,509</td> </tr> <tr> <td>第 3 便 11:50～15:13</td> <td>844</td> </tr> <tr> <td>第 4 便 15:14～16:33</td> <td>296</td> </tr> </tbody> </table>	便	利用者数 (人)	第 1 便 7:26～9:08	1,071	第 2 便 9:09～11:49	1,509	第 3 便 11:50～15:13	844	第 4 便 15:14～16:33	296				
便	利用者数 (人)														
第 1 便 7:26～9:08	1,071														
第 2 便 9:09～11:49	1,509														
第 3 便 11:50～15:13	844														
第 4 便 15:14～16:33	296														
《倉沢・富田コース》 第 1 便が最も多く、次いで昼間時間帯の第 4 便が多い。	(人)  <table border="1"> <thead> <tr> <th>便</th> <th>利用者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 便 7:22～8:06</td> <td>2,893</td> </tr> <tr> <td>第 2 便 8:33～9:14</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>第 3 便 9:26～11:01</td> <td>1,839</td> </tr> <tr> <td>第 4 便 11:19～12:55</td> <td>2,003</td> </tr> <tr> <td>第 5 便 13:55～15:30</td> <td>1,157</td> </tr> <tr> <td>第 6 便 15:40～17:15</td> <td>1,325</td> </tr> </tbody> </table>	便	利用者数 (人)	第 1 便 7:22～8:06	2,893	第 2 便 8:33～9:14	1,300	第 3 便 9:26～11:01	1,839	第 4 便 11:19～12:55	2,003	第 5 便 13:55～15:30	1,157	第 6 便 15:40～17:15	1,325
便	利用者数 (人)														
第 1 便 7:22～8:06	2,893														
第 2 便 8:33～9:14	1,300														
第 3 便 9:26～11:01	1,839														
第 4 便 11:19～12:55	2,003														
第 5 便 13:55～15:30	1,157														
第 6 便 15:40～17:15	1,325														
《菊川東循環コース》 第 1 便と第 3 便で多く、第 2 便と第 4～6 便で少ない。	(人)  <table border="1"> <thead> <tr> <th>便</th> <th>利用者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 便 7:15～8:39</td> <td>1,171</td> </tr> <tr> <td>第 2 便 8:44～10:06</td> <td>518</td> </tr> <tr> <td>第 3 便 10:11～12:22</td> <td>1,143</td> </tr> <tr> <td>第 4 便 12:27～13:48</td> <td>641</td> </tr> <tr> <td>第 5 便 13:53～15:14</td> <td>644</td> </tr> <tr> <td>第 6 便 15:17～16:38</td> <td>620</td> </tr> </tbody> </table>	便	利用者数 (人)	第 1 便 7:15～8:39	1,171	第 2 便 8:44～10:06	518	第 3 便 10:11～12:22	1,143	第 4 便 12:27～13:48	641	第 5 便 13:53～15:14	644	第 6 便 15:17～16:38	620
便	利用者数 (人)														
第 1 便 7:15～8:39	1,171														
第 2 便 8:44～10:06	518														
第 3 便 10:11～12:22	1,143														
第 4 便 12:27～13:48	641														
第 5 便 13:53～15:14	644														
第 6 便 15:17～16:38	620														
《菊川西循環コース》 第 1～3 便と、第 6 便で多く、第 4 便で少ない。	(人)  <table border="1"> <thead> <tr> <th>便</th> <th>利用者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 便 7:32～8:52</td> <td>579</td> </tr> <tr> <td>第 2 便 8:57～10:14</td> <td>582</td> </tr> <tr> <td>第 3 便 10:19～12:31</td> <td>534</td> </tr> <tr> <td>第 4 便 12:36～13:53</td> <td>354</td> </tr> <tr> <td>第 5 便 13:58～15:15</td> <td>447</td> </tr> <tr> <td>第 6 便 15:20～16:37</td> <td>510</td> </tr> </tbody> </table>	便	利用者数 (人)	第 1 便 7:32～8:52	579	第 2 便 8:57～10:14	582	第 3 便 10:19～12:31	534	第 4 便 12:36～13:53	354	第 5 便 13:58～15:15	447	第 6 便 15:20～16:37	510
便	利用者数 (人)														
第 1 便 7:32～8:52	579														
第 2 便 8:57～10:14	582														
第 3 便 10:19～12:31	534														
第 4 便 12:36～13:53	354														
第 5 便 13:58～15:15	447														
第 6 便 15:20～16:37	510														
《丹野・嶺田コース》 (往路：西ヶ崎公民館→菊川病院) 第 1 便と第 4 便で多い。	(人)  <table border="1"> <thead> <tr> <th>便</th> <th>利用者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 便 7:18～8:05</td> <td>490</td> </tr> <tr> <td>第 2 便 9:07～9:51</td> <td>330</td> </tr> <tr> <td>第 3 便 10:52～11:36</td> <td>449</td> </tr> <tr> <td>第 4 便 13:34～14:18</td> <td>509</td> </tr> <tr> <td>第 5 便 15:21～16:05</td> <td>333</td> </tr> </tbody> </table>	便	利用者数 (人)	第 1 便 7:18～8:05	490	第 2 便 9:07～9:51	330	第 3 便 10:52～11:36	449	第 4 便 13:34～14:18	509	第 5 便 15:21～16:05	333		
便	利用者数 (人)														
第 1 便 7:18～8:05	490														
第 2 便 9:07～9:51	330														
第 3 便 10:52～11:36	449														
第 4 便 13:34～14:18	509														
第 5 便 15:21～16:05	333														



ウ) 停留所別乗降者数

停留所別乗降者数は7コース全てが乗り入れている菊川市立総合病院が最も多く、次いで菊川駅前、しずてつストア小笠店、J A河城支店、J A菊川中央支店、杏林堂前、菊川市役所前、上本所団地及びバロー西と、商業施設や公共施設、鉄道駅、住宅団地で多くなっている。

■停留所別乗降者数ランキング・上位 50 位（平成 29 年 5 月 8 日～平成 30 年 5 月 2 日）

NO	停留所名	乗降者数	1日あたり	コース名			
1	菊川市立総合病院	10,260	42.0	全7コース			
2	菊川駅前	4,950	20.3	西方・沢水加	倉沢・富田	東循環	西循環
3	しずてつストア小笠店	2,909	11.9	丹野・嶺田	奈良野・布引原	三沢・河東	
4	J A河城支店	2,171	8.9	倉沢・富田			
5	JA菊川中央支店	1,981	8.1	西方・沢水加	倉沢・富田	東循環	西循環
6	杏林堂前	1,890	7.7	倉沢・富田	西循環		
7	菊川市役所前	1,705	7.0	西方・沢水加	倉沢・富田	東循環	西循環
8	上本所団地	1,471	6.0	西方・沢水加	倉沢・富田		
9	バロー西	1,434	5.9	西方・沢水加	倉沢・富田		
10	平田	1,341	5.5	丹野・嶺田	奈良野・布引原	三沢・河東	
11	上倉沢公会堂	1,297	5.3	倉沢・富田			
12	えんてつ菊川ショッピングセンター	1,007	4.1	西方・沢水加	倉沢・富田		
13	プラザけやき	880	3.6	西方・沢水加	倉沢・富田	東循環	西循環
14	青葉台一丁目	777	3.2	東循環			
15	河城地区センター	769	3.2	西方・沢水加	倉沢・富田		
16	和松会	768	3.1	丹野・嶺田			
17	潮海寺地区公民館	734	3.0	西方・沢水加	倉沢・富田		
18	上本所（マルモ）	713	2.9	西方・沢水加	倉沢・富田		
19	赤土下	681	2.8	奈良野・布引原	三沢・河東		
20	沢水加原	654	2.7	東循環			
21	病院北薬局前	643	2.6	西方・沢水加	倉沢・富田	東循環	西循環
22	五丁目上	639	2.6	倉沢・富田			
23	火剣山入口前	613	2.5	倉沢・富田			
24	布引原北公民館	603	2.5	東循環	奈良野・布引原		
25	初咲町	563	2.3	東循環	西循環		
26	J A菊川センター	518	2.1	倉沢・富田	西循環		
27	青葉台三丁目	509	2.1	東循環			
28	上倉沢茶農協	494	2.0	倉沢・富田			
29	沢水加谷口橋	480	2.0	西方・沢水加			
30	宝珠寺	451	1.8	三沢・河東			
31	菊川眼科前	446	1.8	東循環			
32	牧之原上区集会所	437	1.8	東循環			
33	堀口公民館	411	1.7	三沢・河東			
34	吉沢橋	409	1.7	西方・沢水加	倉沢・富田		
35	和田公会堂前	378	1.5	倉沢・富田			
36	丹野公民館	377	1.5	丹野・嶺田			
37	杉原脳神経外科前	369	1.5	東循環	西循環		
38	小笠図書館	365	1.5	丹野・嶺田	奈良野・布引原	三沢・河東	
39	下本所（バロー前）	341	1.4	西循環			
40	スーパーラック前	335	1.4	東循環	西循環		
41	協和会館	311	1.3	三沢・河東			
42	潮海寺仁王門下	302	1.2	倉沢・富田			
43	八幡谷	299	1.2	三沢・河東			
44	塩の道公園前	296	1.2	丹野・嶺田			
45	五丁目下	283	1.2	西方・沢水加			
46	高橋原	282	1.2	奈良野・布引原			
47	稲荷部公会堂	282	1.2	西循環			
48	柳町3丁目	273	1.1	西方・沢水加			
49	菊川インター前	267	1.1	西方・沢水加	倉沢・富田		
50	下倉沢公会堂入口	262	1.1	倉沢・富田			

④運行収支

菊川市コミュニティバスの費用は増減を繰り返しているものの、運賃収入は微減傾向のため、収支率は悪化し、利用者1人当たり経費も増加している。

■菊川市コミュニティバスの運行収支

	費用 (千円)	(a) 運賃収入 (千円)	(b) 県補助金 (千円)	(a)+(b) 収入 (千円)	収支率 (運賃収入/費用)	① 運行経費 (千円)	② 利用者数 (人)	①/② 一人あたり経費 (運行経費/利用者数)
2007	27,953	2,732	0	2,732	9.8%	25,221	29,731	848
2008	33,452	2,696	6,711	9,407	8.1%	24,045	32,000	751
2009	34,024	2,408	7,623	10,031	7.1%	23,993	30,633	783
2010	29,668	2,523	7,904	10,427	8.5%	19,241	34,554	556
2011	30,782	2,349	6,959	9,308	7.6%	21,474	32,545	659
2012	31,167	2,301	6,537	8,838	7.4%	22,329	35,369	631
2013	30,881	2,184	5,670	7,854	7.1%	23,027	33,406	689
2014	34,698	2,268	6,969	9,237	6.5%	25,461	32,831	776
2015	31,290	2,107	7,051	9,158	6.7%	22,132	29,685	746
2016	30,909	2,070	4,831	6,901	6.7%	24,009	29,378	817
2017	31,849	2,059	4,786	6,845	6.5%	25,004	30,972	807

(4) タクシー

菊川市では、2社（堀之内タクシー(株)、菊川タクシー(有)）が運行中で、タクシー協会では、65歳以上の免許を返納した方に対して、乗車の際に運転経歴証明書を提示することで運賃を10%割引くというサービス「運転免許証返納割引」を行っている。

※利用状況などについて、今後「タクシー事業者ヒアリング調査」を基に追記

■タクシー事業者の概要

	所在地	保有車両数					
		特大	大型	中型	小型	福祉	UD
堀之内タクシー(株)	菊川市半済 735-3	—	—	2台	26台	—	
菊川タクシー(有)	菊川市加茂 3020-1	1台	—	—	20台	—	5台

出典：静岡県タクシー協会

(5) 自家用車有償運送

身体障がい者や要介護者など公共交通機関を利用することが困難な方に対して4事業者が許可を得て運行している。平成29年度は延べ7,662人利用されている。

(6) 公共交通空白地域

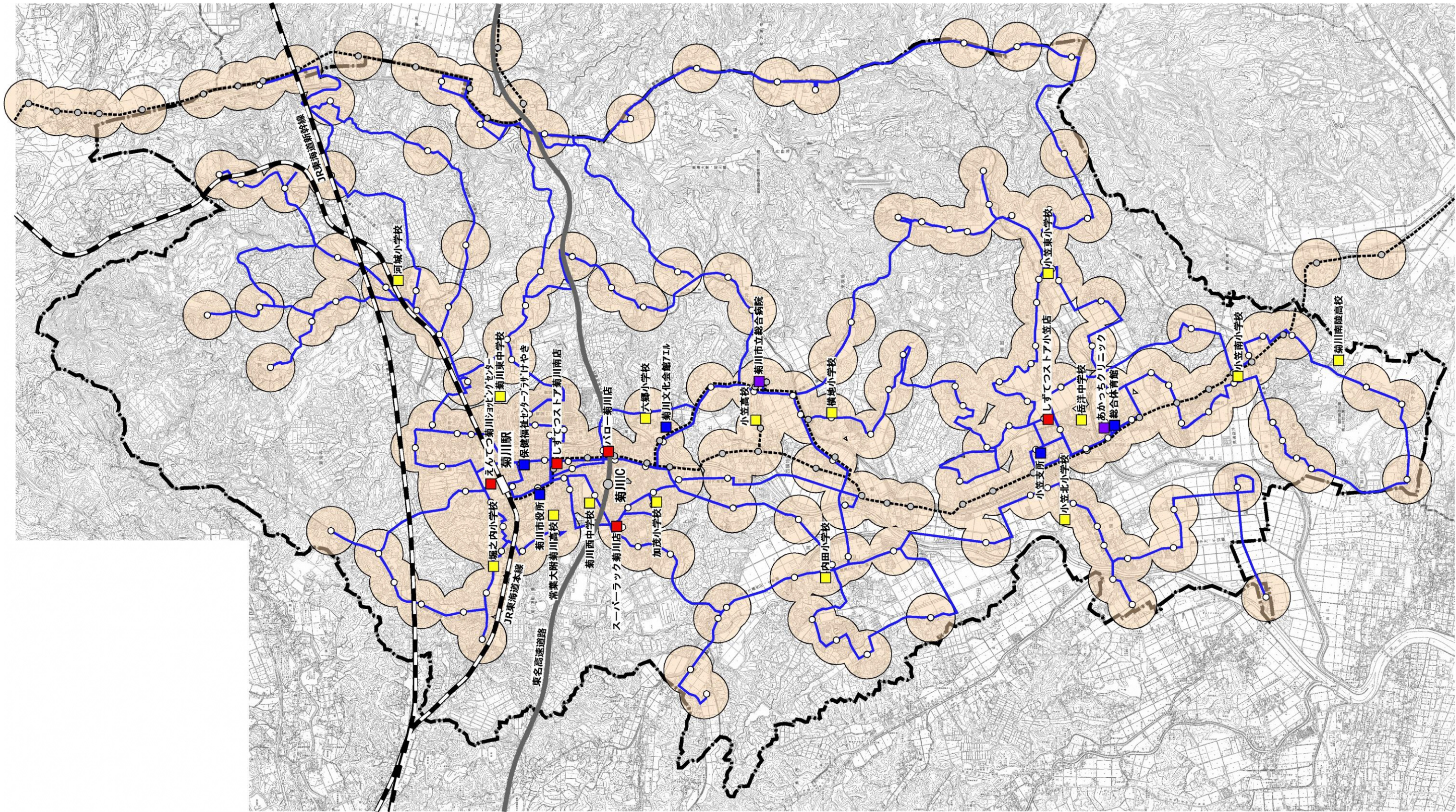
「バスサービスハンドブック（土木学会）」によると、無理なく歩ける距離は健常者で300m、高齢者で100mとされている。公共交通空白地域（鉄道駅より半径1km以遠、バス停より半径300m以遠）は既存の鉄道や民間路線バス、コミュニティバスにより概ねカバーされており、内田地区など一部地域のみで公共交通空白地域が存在している。

■抵抗を感じない距離

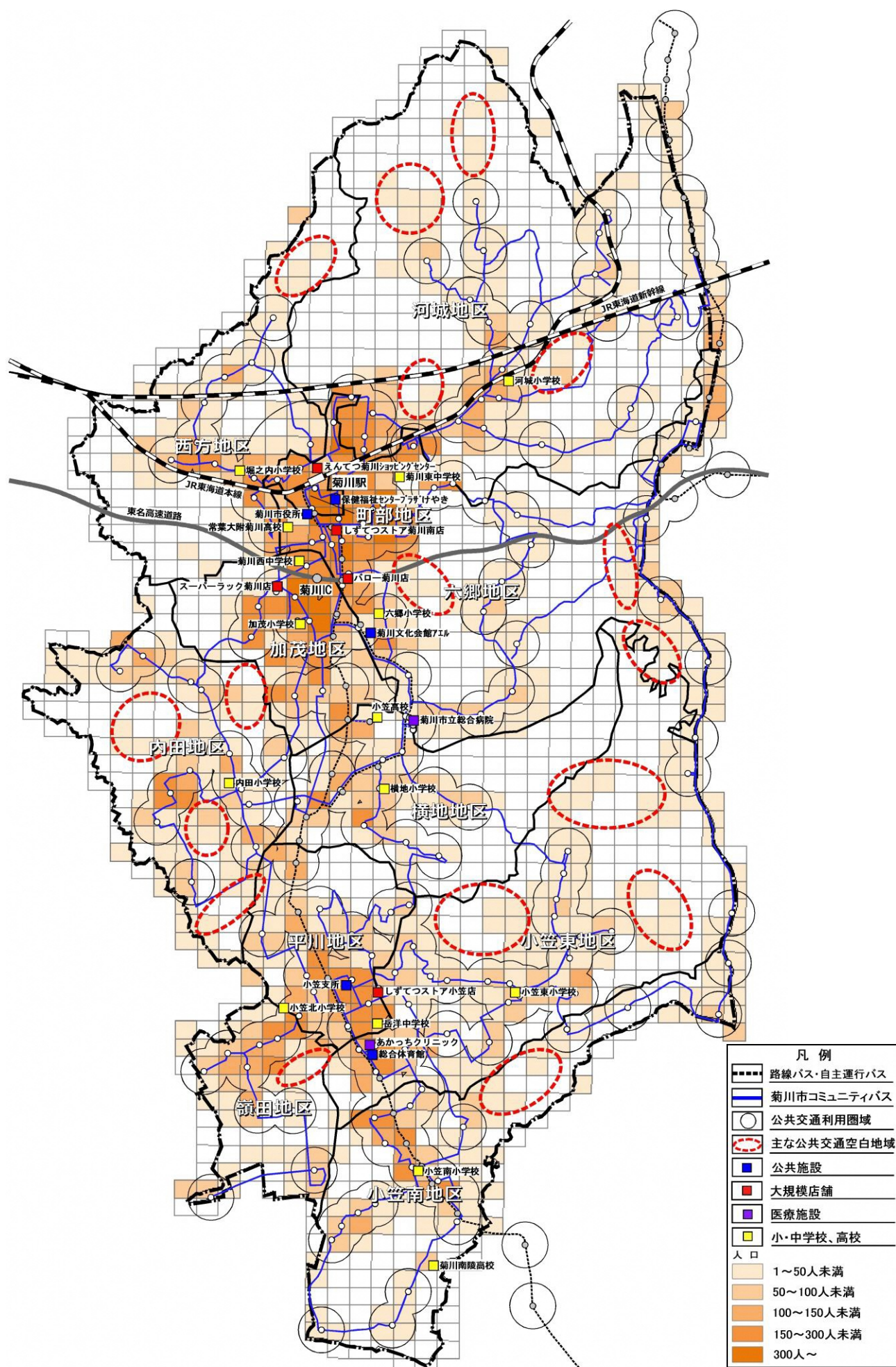
出典：バスサービスハンドブック（土木学会）

条件	一般的な人 歩行速度 80m/分	高齢者等 歩行速度 40m/分
90%の人が抵抗感なし（約3.5分）	300m	100m
大きな荷物がある（約2分）	150m	80m

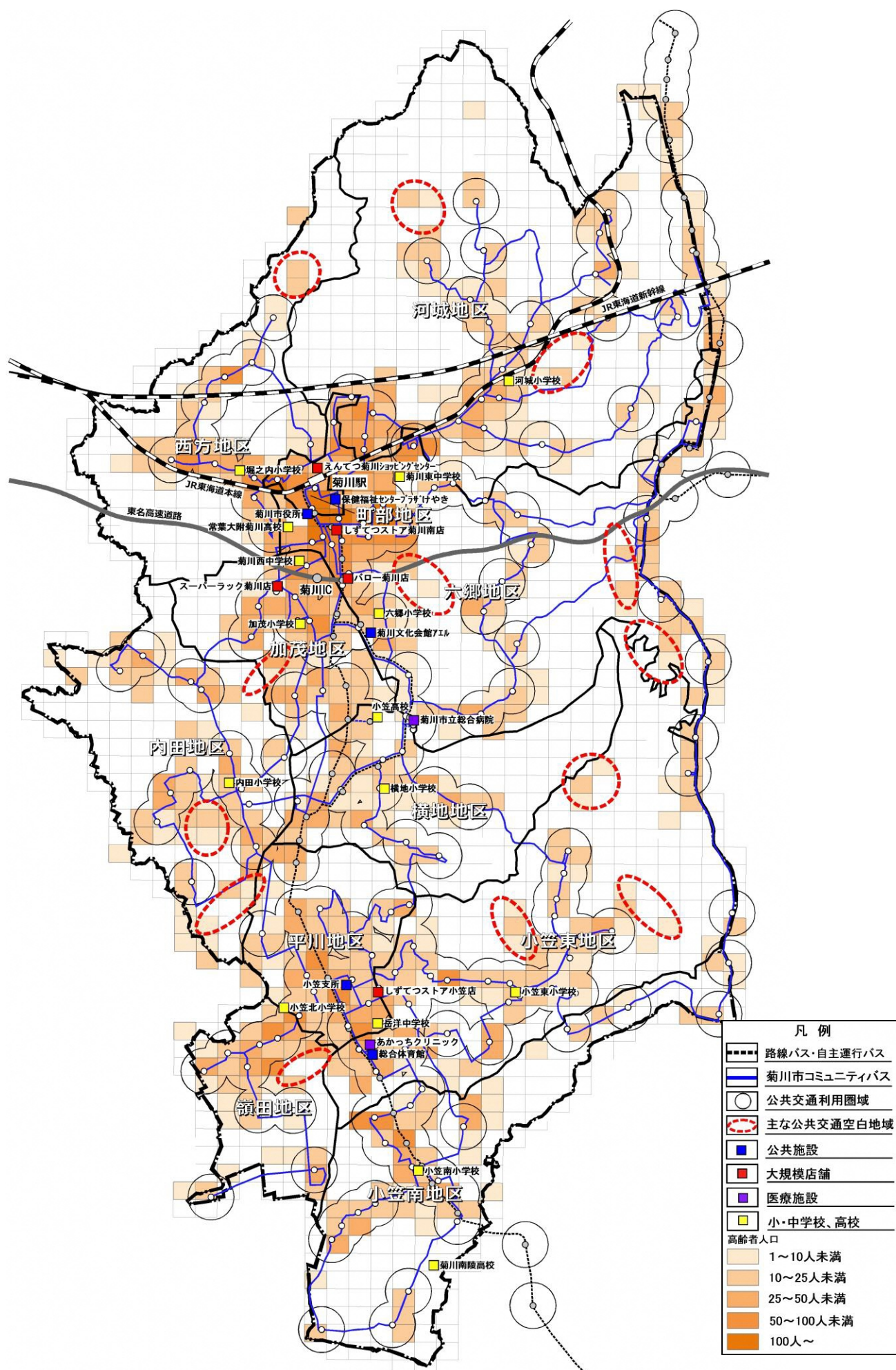
■公共交通利用圏域図



■公共交通利用圏域×人口メッシュ



■公共交通利用圏域×高齢者数メッシュ



3 公共交通に関する課題整理（案）

※公共交通に関する課題については、地域概況や公共交通の現状を踏まえ、さらに現在実施中の今後利用実態調査及びニーズ調査結果などを基に整理。